第３号様式（第７条関係）

SDGs 未来都市 大田区

ＳＤＧｓおおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、ＳＤＧｓの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにＳＤＧｓの推進に取り組むことを宣言します。

＜宣言日＞2025 年　5 月 29 日

事業者情報		
事業者名		リコージャパン株式会社
代表者　職・氏名	職名	代表取締役 社長執行役員 CEO
	氏名	笠井 徹
ホームページ URL（任意）		https://www.ricoh.co.jp/sales/about https://www.ricoh.co.jp/sales/about/sustainability
事業者ロゴ（任意）		RICOH リコージャパン株式会社

事業者としての 2030 年のあるべき姿

リコージャパンは、持続可能な社会の実現に向けて、「Three Ps Balance」（経済（Prosperity）、社会（People）、地球環境（Planet）のバランスが保たれた社会）を目指しています。

〇脱炭素社会の実現:

低環境負荷の製品を提供し、脱炭素社会の実現に貢献します。リコーサステナブルプロダクツプログラムを通じて、お客様の脱炭素社会実現への貢献を支援します。

2030 年までに GHG（温室効果ガス）排出量を 2015 年比で 63%削減することを目指しています。

〇循環型社会の実現

資源の効率利用と循環に取り組み、再生製品の提供を行います。2030 年までに製品の新規資源使用率を 60%以下に削減することを目指しています。

〇社会インフラ事業

AED サポートや EV 充電器の設置、新電力などの社会インフラサービスを提供し、スマート社会の実現を目指します。

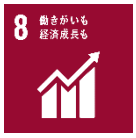
〇持続可能な森づくり活動:

地域の生態系保全・獣害防止・防災を目的とした森林整備活動を実施し、地域社会との良好な関係づくりを進めます。

〇生産性向上・働き方改革支援

お客様のオフィス・工場等の業務のデジタル化による生産性向上・働き方改革を支援する商品・サービスを提供します。

リコージャパンは、これらの取り組みを通じて、2030 年までに SDGs の 17 の目標達成に貢献し、持続可能な社会の実現に向けて努力してまいります。

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいＳＤＧｓ17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○　これから取り組みたいゴール・目標：●）					
		○	○	○	
					
○	○	○	○	○	○
○			○	○	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野にチェック) (複数選択可)			ＳＤＧｓゴール (メイン・サブ) の数字を記入 （複数記入可）	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 ８．９ 【サブ】 ３．４．１１	**“はたらく”の変革** 人とデジタルの力で、誰にでも働 きやすい環境を作り、お客様の生 産性向上・価値創造に貢献する。 **地域・社会の発展** 人とデジタルの力で、地域・社会 システム（医療・教育、地域づくり） の維持発展・効率化に貢献する。
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	□	【メイン】 ７．１２．１３ 【サブ】 １６．１７	**脱炭素社会の実現** 自社の使用エネルギーを削減すると共に、省エネ製品・脱炭素ソリューショ ンで、お客様の脱炭素に貢献する。 **循環型社会の実現** ３Ｒを推進すると共に、サーキュラーエコノミー型ビジネスで、お客様の資源削減に貢献する。
	社会	✓		
	環境	✓		
③	経済	□	【メイン】 ９．１７ 【サブ】 ５．８．１０	**オープンイノベーションの強化** 社会課題解決型事業を迅速に生み出すために、パートナーシップを強化する。 **多様な人材の活躍** デジタルサービスを提供する会社として、すべての社員が尊重され、能力が発揮できる企業文化を育む。
	社会	✓		
	環境	□		

進捗報告			
	進捗状況（１年目）	進捗状況（２年目）	進捗状況（３年目）
①			
②			
③			